

LPX500 / QxP / QxL / Qx セレクションガイド

機能		 LPX500	 QxP	 QxL	 Qx
対応フォーマット (SDI)	SD-SDI	✓	✓	✓	✓
	HD-SDI	✓	✓	✓	✓
	3G-SDI	✓	✓	✓	✓
	6G-SDI	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)
	12G-SDI	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)
対応フォーマット (IP)	ST2022-6	✓	✓	✓	✓ (Option)
	ST2110	✓	✓	✓	✓ (Option)
IP入力帯域	10G	✓	✓	✓	✓ (Option)
	25G	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	N/A
入力系統数	1入力	✓	✓	✓	✓
	4入力対応 (12G-SDI含む)	✓	N/A	N/A	N/A
テストパターン出力機能	SD/HD/3G/12G-SDI	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)
	ST2022-6	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option HD)
	ST2110	✓ (Option)	✓ (Option)	✓ (Option)	N/A
SDIストレス負荷機能 (オプション)		N/A	✓ (O/E Model)	✓ (O/E Model)	✓ (O/E Model)
バッテリー駆動		N/A	✓ (Battery not included)	N/A	N/A

重要な注意点:

オプション機能を利用するには、対応するソフトウェアまたはハードウェアのライセンスが別途必要になる場合があります。

対応フォーマットや詳細な仕様は、各モデルや搭載されているオプションによって異なります。詳細は各製品のデータシートや取扱説明書をご確認ください。

LPX500 は Leader と PHABRIX の技術を統合した LeaderPhabrix ブランドの新製品です。

この表は、各モデルの主な特徴とオプションの概要を示しています。より詳細な比較や特定の機能に関する情報は、各製品の公式ドキュメントをご参照ください。

リーダー電子株式会社 | 2025.10 Ver. 1